

共催セミナーのご案内

第1日目 7月27日(木)

ランチョンセミナー 12:10～13:00

LS1-1 肝細胞癌薬物療法を考える～HIMALAYA試験の結果を踏まえて～

【第1会場 大阪国際会議場 3F イベントホール A】

司会：坂本 直哉（北海道大学 消化器内科）

演者：建石 良介（東京大学 消化器内科）

共催：アストラゼネカ株式会社

LS1-2 Treatment Strategy for Hepatocellular Carcinoma: Harmonization between Japan and Global

【第2会場 大阪国際会議場 3F イベントホール E】

司会：工藤 正俊（近畿大学医学部 消化器内科）

「アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の実臨床のインパクト～3年の経験から振り返る～」

演者：葛谷 貞二（藤田医科大学医学部 消化器内科学）

「Overview of management for advanced HCC with systemic therapies」

演者：Josep M Llovet（Mount Sinai Liver Cancer Program. Division of Liver Diseases. Tisch Cancer Institute.

Icahn School of Medicine at Mount Sinai. New York, USA.

Hepatic Oncology, ICREA, Liver Unit, IDIBAPS, Hospital Clínic

Barcelona. University of Barcelona.)

共催：中外製薬株式会社

LS1-3 免疫療法時代における肝細胞癌逐次治療の薬剤選択

【第3会場 大阪国際会議場 12F 特別会議場】

司会：上嶋 一臣（近畿大学医学部 消化器内科）

「より良い治療シーケンスを目指した Rationale の探索」

演者：岩本 英希（久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門）

「Real world data を踏まえたカボザンチニブの展望」

演者：友成 哲（徳島大学病院 消化器内科）

共催：武田薬品工業株式会社

LS1-4 より効果的な薬物療法+IVR療法による集学的治療を目指して

【第4会場 大阪国際会議場 12F 1202】

司会：持田 智（埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科）

「LEN-IVR療法がIntermediate stage HCC治療戦略に与えるインパクト」

演者：川村 祐介（虎の門病院 肝臓センター 内科）

「BCLC-CにおけるLEN-TACE療法の使用経験を踏まえた治療戦略」

演者：下瀬 茂男（久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門）

共催：エーザイ株式会社 / MSD 株式会社

LS1-5 肝癌アブレーションの標準システムを目指して

【第5会場 大阪国際会議場 11F 1101-1102】

司会：木村 達（大阪赤十字病院 臨床検査科）

「肝癌アブレーションシステムに必要な機能とは」

演者：高谷 広章（奈良県西和医療センター 消化器・糖尿病内科）

「肝癌治療におけるアブレーションの役割」

演者：中堀 輔（大阪国際がんセンター 肝胆膵内科）

共催：日本ライフライン株式会社

- LS1-6 最新エコーがもたらす肝治療の最前線** 【第6会場 大阪国際会議場 8F 801-802】
司会：能祖 一裕（岡山市立市民病院 消化器内科）
「ハイリスク群のUSスクリーニングに活用できる超音波画像診断装置の進化」
演者：平岡 淳（愛媛県立中央病院 消化器内科）
「肝癌局所療法における超音波画像診断装置 Update」
演者：谷木 信仁（慶應義塾大学 内科学（消化器））
共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

イブニングセミナー 18:10～19:00

- ES1 腸内細菌と肝疾患** 【第3会場 大阪国際会議場 12F 特別会議場】
司会：内藤 裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科 生体免疫栄養学講座）
演者：吉治 仁志（奈良県立医科大学 消化器・代謝内科）
共催：ミヤリサン製薬株式会社
- ES2 肝がん治療におけるMWAの役割～Mimapro™の有用性～** 【第4会場 大阪国際会議場 12F 1202】
司会：大崎 往夫（医療法人明和病院 内科）
「肝細胞癌局所療法におけるMimaproの役割」
演者：越智 裕紀（松山赤十字病院 肝胆膵内科）
「転移性肝腫瘍に対するablation治療 - 大腸癌肝転移を中心に -」
演者：相原 司（医療法人明和病院 外科）
共催：シーマン株式会社

第2日目 7月28日(金)

モーニングセミナー 7:50 ~ 8:40

- MS1 Immunotherapies for HCC: role of biomarkers** 【第2会場 大阪国際会議場 3F イベントホール E】
司会：工藤 正俊（近畿大学医学部 消化器内科）
演者：Josep M Llovet（Mount Sinai Liver Cancer Program. Division of Liver Diseases. Tisch Cancer Institute.
Icahn School of Medicine at Mount Sinai. New York, USA.
Hepatic Oncology, ICREA, Liver Unit, IDIBAPS, Hospital Clínic
Barcelona. University of Barcelona.）
共催：中外製薬株式会社
- MS2 C型肝炎 post-SVR と HCC マネジメントを考える** 【第3会場 大阪国際会議場 12F 特別会議場】
司会：飯島 尋子（兵庫医科大学 消化器内科学（肝・胆・膵内科））
演者：多田 俊史（姫路赤十字病院 内科）
共催：アッヴィ合同会社
- MS3 Intermediate から Advanced stage 肝細胞癌の治療戦略と imAE マネジメントを中心に**
【第4会場 大阪国際会議場 12F 1202】
司会：泉 並木（武蔵野赤十字病院）
演者：中川 勇人（三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学）
共催：アストラゼネカ株式会社

スポンサードセミナー 10:10 ~ 11:10

- SS 肝細胞癌の CT・MRI 診断（基本的な読影方法と鑑別診断）** 【第4会場 大阪国際会議場 12F 1202】
司会：村上 卓道（神戸大学大学院医学研究科 放射線医学分野）
演者：小坂 一斗（金沢大学附属病院放射線科）
共催：バイエル薬品株式会社

ランチョンセミナー 12:20 ~ 13:10

- LS2-1 肝癌治療を見据えた HCV 排除の意義** 【第1会場 大阪国際会議場 3F イベントホール A】
司会：建石 良介（東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学）
演者：石川 達（済生会新潟病院 予防医療センター・消化器内科）
共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社
- LS2-2 Treatment strategy for HCC from a basic and clinical perspectives**
【第2会場 大阪国際会議場 3F イベントホール E】
司会：坂本 直哉（北海道大学大学院医学研究院 消化器内科学教室）
「肝細胞癌における腫瘍微小環境と VEGF 阻害の意義」
演者：中川 勇人（三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学）
「Systemic therapy for Frontline HCC : using current data to make the best choice for our patients」
演者：Richard S. Finn（Department of Medicine Division of Hematology / Oncology Geffen
School of Medicine at UCLA, Signal Transduction and Therapeutics
Program Jonsson Comprehensive Cancer Center at UCLA (US)）
共催：中外製薬株式会社

- LS2-3 分子標的薬・重粒子・TACE/RFAによる肝癌・胆管癌のハイブリッド治療—この症例をどうする?—**
【第3会場 大阪国際会議場 12F 特別会議場】
- 司会：工藤 正俊（近畿大学医学部 消化器内科）
藤元 治朗（大阪重粒子線センター）
- 演者：大川 和良（大阪国際がんセンター）
鈴木 修（大阪重粒子線センター）
- 共催：株式会社日立製作所 / 大阪重粒子線施設管理株式会社
- LS2-4 スクリーニングから治療まで～ All in ONE Aplio の真価～** 【第4会場 大阪国際会議場 12F 1202】
- 司会：飯島 尋子（兵庫医科大学 消化器内科学）
- 演者：今城 健人（新百合ヶ丘総合病院 消化器内科）
- 共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社
- LS2-5 Hepatologist に伝えたい、体幹部定位放射線治療 (SBRT) のいま**
【第5会場 大阪国際会議場 11F 1101-1102】
- 司会：武田 篤也（大船中央病院 放射線治療センター）
- 演者：河岡 友和（広島大学病院 消化器内科）
佐貫 直子（市立四日市病院 放射線科）
- 共催：株式会社バリアン メディカル システムズ
- LS2-6 肝内胆管癌に対する個別化治療の現状とその戦略** 【第6会場 大阪国際会議場 8F 801-802】
- 司会：福本 巧（神戸大学医学部 肝胆膵外科）
- 「肝胆膵癌におけるゲノム医療の現状」
- 演者：石垣 和祥（東京大学医学部附属病院 外来化学療法部 / 腫瘍センター）
- 「分子メカニズムから探る肝内胆管癌の個別化医療戦略」
- 演者：小玉 尚宏（大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学）
- 共催：インサイト・ジャパン合同会社
- LS2-7 免疫チェックポイント阻害薬導入による肝内胆管癌の治療戦略最前線**
【第7会場 リーガロイヤルホテル大阪 2F 桐の間】
- 司会：波多野悦朗（京都大学大学院医学研究科 肝胆膵・移植外科学）
- 演者：奥坂 拓志（国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科）
- 共催：アストラゼネカ株式会社
- LS2-8 基礎と臨床から紐解く免疫療法時代におけるレンバチニブの役割**
【第8会場 リーガロイヤルホテル大阪 2F 桂の間】
- 司会：黒崎 雅之（武蔵野赤十字病院・消化器科）
- 「薬物シークエンスを踏まえた肝細胞癌治療におけるレンバチニブの役割」
- 演者：浅岡 良成（帝京大学医学部内科学講座）
- 「肝細胞癌における腫瘍微小環境から考えるレンバチニブの新たな可能性」
- 演者：田中 真二（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 分子腫瘍医学）
- 共催：エーザイ株式会社 / MSD 株式会社